

# 先端を行く 連創薬医療 情報研究科

2022年度 岐阜大学公開講座

テーマ **次世代創薬を支えるモダリティー**  
—何から治療・診断薬を作るか?—

受講料  
無料

日時 **11/29**  
2022 火  
受付開始:12:45~ 開始:13:15~

開催場所 岐阜大学柳戸キャンパス 工学部講義棟 工101

※駐車場に限りがございますので、可能な限り公共交通機関でお越しください。

開催形式 **対面開催** 募集人員 **80名**

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、中止となる場合があります。

対象 **一般市民・教員・大学生・高校生等**

申込み方法 右記QRコードにアクセスもしくは下記  
必要事項をご記入の上、メールを送付  
してください。



- 宛先:renso@gifu-u.ac.jp
- 件名:(参加申し込み)2022年度岐阜大学公開講座  
先端を行く 連創薬医療情報研究科
- 本文:①お名前、②ご職業・学年、③本講座の案内を受け取るメールアドレス  
※renso@gifu-u.ac.jpからのメールを受信できるよう設定願います。

申込締め切り **令和4年11月23日(水)**

※申込締め切り後に参加申し込み完了のメールを送信するため、11月24日(木)  
中に届かない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

問合せ先 〒501-1194 岐阜市柳戸1番1  
岐阜大学医学系研究科・医学部事務部大学院連創薬係  
TEL:058-230-7602 FAX:058-230-7604  
Email:renso@gifu-u.ac.jp

## プログラム

13:15~13:20 開会の辞 岐阜大学長 吉田 和弘

### 第1部 核酸医薬の最前線

13:20~14:05 特別講演: 櫻井 和朗 北九州市立大学環境技術研究所 教授  
「日本発の核酸医薬の実用化を目指して」

14:10~14:30 一般講演: 岡 夏央 岐阜大学工学部化学・生命工学科 准教授  
「創薬への応用を志向した核酸の化学合成」

14:30~14:40 休憩

### 第2部 がん治療の新機軸

14:40~15:00 一般講演: 平島 一輝 岐阜大学高等研究院 G-YLC特任助教  
「フキノトウから作るがん治療薬」

15:05~15:25 一般講演: 檜井 栄一 岐阜大学大学院連創薬医療情報研究科/岐阜薬科大学 教授  
「がん幹細胞を標的とした抗がん剤創製」

15:25~15:35 休憩

### 第3部 次世代の診断技術

15:35~16:20 特別講演: 湯川 博 名古屋大学 未来社会創造機構 ナノライフシステム研究所 特任教授/  
量子科学技術研究開発機構 量子生命科学研究所 プロジェクトディレクター  
「量子ナノ光学に基づく最先端イメージング診断・治療薬の創製」

16:25~16:45 一般講演: 兵藤 文紀 岐阜大学高等研究院 准教授  
「MRIで代謝を視る:創薬に貢献する新しい画像診断法の開発」

16:45~16:50 閉会の辞 岐阜大学大学院連創薬医療情報研究科長 上田 浩